2025年度　通信教育実施計画

情報技術

指導目標	情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ，情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集，処理，表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い，情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

教材	教科書：情報Ⅱ（日本文教出版） 学習書：（オンライン配信）（学園オリジナル） レポート・学習ノート

レポート	全6回
面接指導	面接指導　　必要時間数：4回（1回45分×4）
放送	ありません
効果測定・試験	年度末試験（1月）　※中間到達度チェックはありません

単位	3単位
評価	【①知識・技能】年度末試験 および レポート課題の成果にもとづき評価します。 【②思考・判断・表現】レポート課題の成果 および 年度末試験にもとづき評価します。 【③主体的に学習に取り組む態度】レポート課題の成果，レポート提出状況（提出期限），スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）にもとづき評価します。 上記①～③の総合評価により，年度末に5段階で評定を決定します。

	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		オンライン指導		年度末試験
月	回（提出期限）	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容・範囲
4		情報社会に生きる わたしたち	1 2	①② ・前提科目「情報Ⅰ」で学んだことが定着しているか確認する	1	オリエンテーション ・科目の学習概要の説明	
			3 4				
5		情報社会の進展と 情報技術	1 2		2	第1回レポートサポート	
	第1回 （5月20日）		3 4	③～⑥ ・情報社会の変遷について理解する			
6			1 2	・情報セキュリティの重要性を理解し，対応する姿勢を身につける ・情報に関する法律を知り，遵法意識を身につける	3	第2回レポートサポート	
	第2回 （6月30日）		3 4				

7		コミュニケーションとコンテンツ	1 2	⑦～⑩ ・コンテンツ制作のプロセスを理解し，自身でプランニングできるようになる ・Webサイトのしくみを理解し，サイトを用いて適切にコンテンツ配信を行うことができるようになる			
			3 4				
8			1 2		4	第3回レポートサポート	
	第3回 （8月30日）		3 4				
9		情報とデータサイエンス	1 2	⑪～⑭ ・データのさまざまな活用手法を知り，適切に扱うことができるようになる ・データベース，リレーショナルデータベースがどのようなものか説明できるようになる ・リレーショナルデータベースを作成，操作できるようになる			
			3 4				
10			1 2		5	第4回レポートサポート	
	第4回 （10月30日）		3 4				
11		情報システムとプログラミング	1 2	⑮～⑱ ・世の中のシステムがどのように設計されているのかを知り，開発の流れをイメージできるようになる ・世の中のシステムがどのように運用されているのかを知り，システムの維持に必要な作業をイメージできるようになる			
			3 4				
12			1 2		6	第5回レポートサポート 年度末試験対策	
	第5回 （12月25日）		3 4				

1		情報と情報技術を活用した 問題発見・解決の探究	1 2	⑲～㉒ ・12月までに学んだことを活かし， 実習課題に挑戦する			年度末試験 （レポート第1回～4回）
			3 4				
2			1 2				
	第6回 （2月25日）		3 4				
3			1 2				
			3 4				